

2011年9月11日（年間第24主日）のミサの共同祈願（例文）

すべての人の重荷を担ってくださる神に信頼して祈りましょう。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

東日本大震災から六か月を迎えて祈ります。震災で亡くなったすべての人を、あなたの安息にあずからせてください。また、今なお不安と困難のうちに避難生活を送る多くの人に、力強いみ手を差し伸べてください。心も体も疲れ果てた人々に、再び立ち上がる力が与えられますように。

あなたがよいものとしてお造りになった自然が放射能によって汚染されてしまいました。行政や専門家をはじめ多くの人の協力によって、一日も早く美しい自然を取り戻し、汚染された地域の人々が以前の生活に戻ることができますように。

すべての人を聖霊の光で照らしてください。支援が十分に行き渡っていない地域に暮らす多くの人がいることを心にとめ、惜しみない協力を通して、ともに生きるきずなど一致を深めることができますように。

震災と原子力発電所の事故によって、生まれ育った地域を離れて暮らさなければならない人々がいることに気づかせてください。わたしたちが祈りとさまざまな支援を通して支えとなり、新たな一歩を踏み出すための力となることができますように。

「新しい創造」を基本方針に掲げ、復興に向かって歩みはじめた仙台教区のために祈ります。地域と一体になった支援活動を通して一人ひとりが強いきずなどで結ばれ、キリストにおける希望と一致をあかしすることができますように。

いつくしみ深い神よ、あなたに信頼して祈るすべての人を顧みてください。救いのことばに慰めを見だし、新たな希望に満たされますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。